

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
交付申請書

新潟県知事 花角 英世 様

(申請者)

事業者名	株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
担当者所属・氏名	〇〇部 〇〇 〇〇
担当者連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX

標記の補助金に係る事業を下記のとおり行いたいので、にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱第5条の規定により補助金の交付を申請します。

記

1. 事業を実施しようとする者

事業者名	株式会社〇〇
代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
事業所の所在地	〒XXX-XXXX 県内に所在する本店・支店・営業所であることが必要 新潟県〇〇市〇〇町 X-XX
宅地建物取引業免許証番号	XX(〇)XXXXXX
連携して事業を実施する者 (県内事業者)	株式会社〇〇(新潟県〇〇市〇〇町 X-XX) 株式会社〇〇(新潟県〇〇市〇〇町 X-XX) 複数社が連携してグループで事業を行う場合のみ、申請者以外の事業者名及び所在地を記載 (登録事業者から工事等の業務を請け負う関係のみの場合は記載不要)

2. 対象住宅の概要（事業内容については様式第1号別紙に記載）

住所	〇〇市〇〇町 XX-X
構造・階数	〇〇造、地上〇階
敷地面積	XXX.XX m ²
建築面積	XXX.XX m ² （リフォーム後：XXX.XX m ² ） リフォーム前後を記載
延床面積等	延床面積：XXX.XX m ² （リフォーム後：XXX.XX m ² ） リフォーム前後を記載 延床面積と子育てに有効なスペースの合計：XXX.XX m ² リフォーム後のみ 子育てに有効なスペースは、こむすび住宅基準1(1)に該当する部分の面積 図面等で対象とした部分と面積がわかるようにする
工事予定期間	着手予定年月：令和〇年〇月 申請時の予定として記載する、また、当該募集期間 完成予定年月：令和〇年〇月 内であれば、時期の変動のみによる変更申請は不要
対象住宅要件 に関する確認 (すべてに☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 新潟県内に所在する築10年以上の戸建て住宅 住宅以外の建物は対象外、併用住宅の場合は住宅部分のみを補助の対象とする <input checked="" type="checkbox"/> 人の居住の用に供したことがある住宅であり、居住その他の使用 がなされていないことが常態である 現在、いわゆる「空き家」であること <input checked="" type="checkbox"/> 事業者が販売目的で取得した住宅である 事前に取得していた空き家でも可 上記の「連携して事業を実施する者」による取得でも可

<input checked="" type="checkbox"/>	災害等における危険な区域に位置しない（制度要綱第3条(4)）
<input checked="" type="checkbox"/>	改修工事の後に、第三者の既存住宅状況調査技術者が、「既存住宅状況調査方法基準」（平成29年国土交通省告示第82号）に従い、調査を実施する <i>第三者（自社以外の技術者）による調査が必要となるので注意（改修後の調査のみを事業の要件としているが、必要に応じて着手前の調査実施も推奨）</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	既存住宅売買瑕疵保険の検査基準を満たしている <i>保険加入は購入者の意向（任意）によるが、希望すれば加入できる状態とする（改修後の既存住宅状況調査により、瑕疵保険検査基準上支障がないことを確認する）</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	維持保全計画を作成する <i>様式は任意だが、少なくとも点検部位、部位ごとの主な点検項目、点検の時期・内容等を記載すること（長期優良住宅の維持保全計画等を参考に作成も可）</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	改修工事完了時に建築基準法（昭和25年法律第201号）その他関係法令に違反していない <i>大規模なリフォームを行う際に確認申請が必要となる場合があるので注意</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	「にいがた安心こむすび住宅基準」に適合させるための改修工事を行う <i>基準の詳細は手引き第1章7参照 改修しない部分も含め、全ての基準に適合すれば、建物全体を改修しなくてもよい（既に基準に適合している項目については、本事業での改修工事は必須ではない）</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	改修工事は補助対象事業者もしくは県内に本店、支店または営業所を有する事業者が行う
<input checked="" type="checkbox"/>	既存住宅の住宅性能表示制度の活用を検討する <i>検査の実施は任意</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	補助対象経費について、県から他に補助金、助成金その他これらに類する交付金を受けていない

3. 販売の要件

対象住宅販売の要件に関する確認 (すべてに <input checked="" type="checkbox"/>)	<input checked="" type="checkbox"/>	購入者との売買契約は、事業完了実績報告後とする <i>事業完了実績報告後とは、工事完了日（手引き第3章9の「額の確定通知日」）以降を指す 事業完了前から営業・販促活動を行うことを妨げるものではない</i>
	<input checked="" type="checkbox"/>	自己の居住用に購入する子育て世帯又は若者夫婦世帯に販売する（ただし、事業完了実績報告の日から2年間の販売期間を経過した場合は、この限りでない） <i>事業完了実績報告の日とは、工事完了日（手引き第3章9の「額の確定通知日」）を指す 2年間の販売期間中は、子育て世帯等を対象として販売活動を実施する必要があり、販売完了報告時に販売活動実績を報告する（販売活動にはオープンハウスやモデルハウス等も含む）</i>
	<input checked="" type="checkbox"/>	購入者は、事業者が取得する際の売主でない <i>リフォーム後に空き家の売り主に再度販売することは不可（買取再販にあたらぬ）</i>
	<input checked="" type="checkbox"/>	改修工事に係る費用及び雪国型 ZEH 加算に係る補助相当額を差し引いた額を販売価格とする
	<input checked="" type="checkbox"/>	販売広告を行う場合は、次の事項を掲載する、また、販売にあたり購入者に対して分かりやすく説明し、了解を得る <i>販売完了時に同意書を提出</i> ア にいがた安心こむすび住宅推進事業の補助対象住宅であること イ にいがた安心こむすび住宅の各基準への適合のための配慮・工夫事項 ウ 改修工事に係る費用及び雪国型ZEH加算に係る補助相当額を差し引いた販売価格 エ 販売対象者が子育て世帯及び若者夫婦世帯に限定されること
	<input checked="" type="checkbox"/>	購入者に対して、既存住宅状況調査の結果、維持保全計画及び既存住宅売買瑕疵保険について説明し、了解を得る <i>販売完了時に同意書を提出</i>

4. 補助金申請の内容及び金額

(1) 補助金申請の内容 (申請するものに☑)

<input checked="" type="checkbox"/>	① 改修工事に係る費用	補助率 1/2、補助上限額 2,750,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	②-1 既存住宅状況調査に係る費用	補助率 1/2、補助上限額 50,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	②-2 登録住宅性能評価に係る費用	補助率 1/2、補助上限額 100,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	③ 移住定住支援制度等の広報に係る費用	補助率 1/2、補助上限額 100,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	④ 雪国型 ZEH 基準適合に係る費用 (加算)	補助率 10/10、補助上限額 500,000 円

(2) 補助金申請額

補助金申請額 : _____ X,XXX 千円 (税抜)

うち、改修費相当額※ (①+④) : _____ X,XXX 千円 (税抜)

※ 販売にあたり当該額を引いた額を販売価格とする

5. 添付書類 (添付したものに☑をしてください)

<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画書 (様式第 1 号別紙 1)
<input checked="" type="checkbox"/>	計画事業の概要 (様式第 1 号別紙 2) <small>様式あり、さらに表現したい場合は、本様式に加えて別紙 (任意書式) を追加してもよい 事業計画のアピール点を簡潔にまとめること、なお事業の PR 資料として公表する</small>
<input checked="" type="checkbox"/>	対象となる既存住宅の所有者が確認できる書類 (登記事項証明書、固定資産評価証明書(家屋・共有者がある場合は記載されたもの)、固定資産税・都市計画税納税通知書等)(登記手続中等の場合は売買契約書の写し等)
<input checked="" type="checkbox"/>	建築着工年月の確認ができる書類 (建築確認済証、完了検査済証、建築確認等台帳記載証明、他)
<input checked="" type="checkbox"/>	地震に対する安全性に係る建築基準法の規定又は建築物の耐震改修の促進に関する法律の規定に適合することが確認できる書類 (耐震改修を実施する場合は、耐震改修後の計画が耐震性を有することを証する書類) <small>建築士又は耐震診断士が確認し耐震性を証する旨を証明した署名入り書類 ※昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工した建築物の場合のみ</small>
<input checked="" type="checkbox"/>	補助対象改修工事等の見積書等の写し <small>自社施工の場合、自社の見積も可 工事費の内訳が分かる内容とし、補助対象となる項目を内証書上で印をつけるなど明示し提出</small>
<input checked="" type="checkbox"/>	既存建築物の平面図及び補助対象改修工事等の内容が確認できる図面等

6. 事業要件等に係る誓約

- ・本申請の内容について虚偽がないことを誓約します。
- ・にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱並びにその他の関係法令を遵守します。

令和〇年〇月〇〇日 署名 〇〇 〇〇

代表者氏名を記載

注) 提出前に交付申請書類一式について事務局へ下相談を実施して下さい

様式第1号別紙1 (第5条関係)

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
事業計画書

1. 事業計画

(1) こむすび住宅基準への適合

【必須項目】 4項目全て実施	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅の広さ等	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	防犯対策 <small>選択項目③との重複に注意</small>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	地震に対する安全性	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	シックハウス対策	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
【選択項目①】 こどもの事故 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目②】 家事負担の軽 減 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目③】 不審者の侵入 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目④】 家族のふれあ い 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目⑤】 子育て環境の 確保 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
(その他、子育てしやすい住宅として工夫していることがあれば記載してください)			
・ 〇〇の実施 (内容: 〇〇)			
・ 〇〇の実施 (内容: 〇〇)			

注1) 各項目の実施の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により計画書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください

注2) 選択項目①②③④⑤は、それぞれ最低1つ以上実施してください (交付要領例示のほか、独自の提案も可能です、対象となるか事前に事務局に確認をお願いします)

注3) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

注4) 【必須項目】防犯対策と、【選択項目③】不審者の侵入防止に記載する内容が重複しないよう注意してください

(2) 計画の概要

(子育て以外にも、物件や当該計画の特色やアピール点を簡潔に記載してください)

- ・〇〇に対応 (内容: 〇〇)
- ・〇〇に便利 (内容: 〇〇)
- ・〇〇に配慮 (内容: 〇〇)
- ・〇〇の実施 (内容: 〇〇)
- ・〇〇の実施 (内容: 〇〇)

注1) 各項目の実施の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により計画書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください
 注2) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

(3) 雪国型 ZEH の概要 (加算を利用する場合に記入)

設備の概要	〇〇
ZEH の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ZEH <input type="checkbox"/> ZEH+ <input type="checkbox"/> NearlyZEH <input type="checkbox"/> NearlyZEH+ <input type="checkbox"/> ZEH Oriented
UA 値	X.XX
C 値	<input checked="" type="checkbox"/> 工事完了後に 1.0 以下

注) 数値の根拠となる証明書等を添付のこと

2. 事業費

(1) 補助対象額 (税抜)

補助対象	A 事業費 総額	B 補助対 象事業費	C 補 助率	D (B x C)	E 補助上 限額	D と E のう ち小さい額 (補助対象額)
① 改修工事に 係る費用	8,000,000	7,000,000	1/2	3,500,000	2,750,000	2,750,000
②-1 既存住宅 状況調査に係 る費用	150,000	150,000	1/2	75,000	50,000	50,000
②-2 登録住宅 性能評価に係 る費用	150,000	150,000	1/2	75,000	100,000	75,000
③ 移住定住支 援制度等の広 報に係る費用	200,000	200,000	1/2	100,000	100,000	100,000
④ 雪国型 ZEH 基 準適合に係る 費用 (加算)	700,000	700,000	10/10	700,000	500,000	500,000
計 (補助金申請額)						3,475,000
うち改修費①+④ (販売にあたり当該額を引いた額を販売価格とする)						3,250,000

注1) 様式第1号に記載の額と整合してください (D 欄は、各項目ごとに千円未満の端数があるときは切り捨てる)
 注2) 添付の見積りにより、記載の金額の内訳が分かるようにしてください
 注3) 提案の額及び単価により、工事の仕様や額の妥当性について確認を求める場合があります

(交付決定番号) RXX-XX		にいがた安心こむすび住宅 計画事業の概要	
●事業者	事業者名	株式会社〇〇	
	TEL	000-0000-0000	
	Mail	xxxx@xxxx.xx.xx	
	HP	http://www.xxx.xx.xx	
●物件	所在地	〇〇市〇〇区〇〇町 地内	
	構造・階数	〇造〇階	建設時期 19XX年
	敷地面積 (㎡)	XXX.XX	建築面積 (㎡) XXX.XX
	延床面積 (㎡)	XXX.XX	子育て有効スペース (㎡) XXX.XX
	性能評価の実施	実施/未実施	雪国型ZEH対応 対応/非対応
	工事時期 (予定)	R〇年〇月 ~ R〇年〇月	
●こむすび住宅基準等		主な取組内容	
必須項目	住宅の広さ等	延床面積XXX㎡/延べ床面積XX㎡と子育てに有効な面積XX㎡ 等	
	防犯対策	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	地震に対する安全性	新耐震建築物/耐震改修を実施 等	
	シックハウス対策	住宅性能表示等級3取得/F☆☆☆☆建材使用/24時間換気 等	
選択項目	こどもの事故防止	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	家事負担の軽減	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	不審者の侵入防止	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	家族のふれあい	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	子育て環境の確保	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
その他の工夫・特色		〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	

●物件のPRポイント



様式第2号（第7条関係）

令和〇年〇月〇〇日

補助事業に要する経費の配分、補助事業の内容を変更する前に申請し、承認を得る
にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
変更承認申請書

新潟県知事 花角 英世 様

(申請者)	事業者名	株式会社〇〇〇〇
	代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
	担当者所属・氏名	〇〇部 〇〇 〇〇
	担当者連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX

交付決定通知書の日付と番号を記載する

令和〇年〇月〇〇日付け〇第〇〇〇号で交付決定を受けた標記補助金に係る補助事業について下記のとおり変更したいので、にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱第7条の規定により承認を申請します。

なお、本申請書及び添付書類に記載の事項は事実と相違ありません。

記

1. 変更の理由

・〇〇による

2. 変更の内容

	変更前	変更後
事業内容	・〇〇の実施 ・□□の実施	・△△の実施 ・□□の実施の取りやめ ・◇◇の実施
申請額	補助金申請額 : _____ X,XXX 千円 (税抜) うち、改修費相当額 (①+④) : _____ X,XXX 千円 (税抜)	補助金申請額 : _____ X,XXX 千円 (税抜) うち、改修費相当額 (①+④) : _____ X,XXX 千円 (税抜) 経費の配分変更 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

3. 添付書類（添付したものにをしてください）

<input checked="" type="checkbox"/> 変更事業計画書（様式第2号別紙）
--

注）その他、当初交付申請から変更があった資料、並びに変更内容の説明に必要な資料を添付してください

様式第2号別紙（第7条関係）

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
変更事業計画書

変更後の内容で記載することとし、変更のある部分は下線を付すこと

1. 事業計画

(1) こむすび住宅基準への適合

【必須項目】 4項目全て実施	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅の広さ等	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input checked="" type="checkbox"/>	防犯対策 選択項目③との重複に注意	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input checked="" type="checkbox"/>	地震に対する安全性	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input checked="" type="checkbox"/>	シックハウス対策	〇〇の実施（内容：〇〇）
【選択項目①】 こどもの事故 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目②】 家事負担の軽減 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目③】 不審者の侵入 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目④】 家族のふれあい 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目⑤】 子育て環境の 確保 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施（内容：〇〇）	〇〇の実施（内容：〇〇）
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
（その他、子育てしやすい住宅として工夫していることがあれば記載してください） ・ 〇〇の実施（内容：〇〇） ・ 〇〇の実施（内容：〇〇）			

注1) 各項目の実施の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により計画書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください

注2) 選択項目①②③④⑤は、それぞれ最低1つ以上実施してください（交付要領例示のほか、独自の提案も可能です、対象となるか事前に事務局を確認をお願いします）

注3) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

注4) 【必須項目】防犯対策と、【選択項目③】不審者の侵入防止に記載する内容が重複しないよう注意してください

(2) 計画の概要

(子育て以外にも、物件や当該計画の特色やアピール点を簡潔に記載してください)

- ・〇〇に対応 (内容: 〇〇)
- ・〇〇に便利 (内容: 〇〇)
- ・〇〇に配慮 (内容: 〇〇)
- ・〇〇の実施 (内容: 〇〇)
- ・〇〇の実施 (内容: 〇〇)
- ・〇〇の実施 (内容: 〇〇)

注1) 各項目の実施の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により計画書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください

注2) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

(3) 雪国型 ZEH の概要 (加算を利用する場合に記入)

設備の概要	〇〇
ZEH の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ZEH <input type="checkbox"/> ZEH+ <input type="checkbox"/> NearlyZEH <input type="checkbox"/> NearlyZEH+ <input type="checkbox"/> ZEH Oriented
UA 値	X.XX
C 値	<input checked="" type="checkbox"/> 工事完了後に 1.0 以下

注) 数値の根拠となる証明書等を添付のこと

2. 事業費

(1) 補助対象額 (税抜) 上段: 変更前 下段: 変更後

補助対象	A 事業費 総額	B 補助対 象事業費	C 補 助率	D (B x C)	E 補助上 限額	D と E のう ち小さい額
① 改修工事に 係る費用	8,000,000 (9,000,000)	7,000,000 (7,000,000)	1/2	3,500,000 (3,500,000)	2,750,000	2,750,000 (2,750,000)
②-1 既存住宅 状況調査に係 る費用	150,000 (150,000)	150,000 (150,000)	1/2	75,000 (75,000)	50,000	50,000 (50,000)
②-2 登録住宅 性能評価に係 る費用	150,000 (100,000)	150,000 (100,000)	1/2	75,000 (50,000)	100,000	75,000 (50,000)
③ 移住定住支 援制度等の広 報に係る費用	200,000 (200,000)	200,000 (200,000)	1/2	100,000 (100,000)	100,000	100,000 (100,000)
④ 雪国型 ZEH 基 準適合に係る 費用 (加算)	700,000 (700,000)	700,000 (700,000)	10/10	700,000 (700,000)	500,000	500,000 (500,000)
計 (補助金申請額)						3,475,000 (3,450,000)
うち改修費①+④ (販売にあたり当該額を引いた額を販売価格とする)						3,250,000 (3,250,000)

注1) 様式第2号に記載の額と整合してください (D 欄は、各項目ごとに千円未満の端数があるときは切り捨てる)

注2) 添付の見積りにより、記載の金額の内訳が分かるようにしてください

注3) 提案の額及び単価により、工事の仕様や額の妥当性について確認を求めます

様式第3号（第8条関係）

令和〇年〇月〇〇日

やむを得ない事情が生じた場合、速やかに知事に報告する

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
事業遂行困難報告書

新潟県知事 花角 英世 様

(申請者)

事業者名	株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
担当者所属・氏名	〇〇部 〇〇 〇〇
担当者連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX

交付決定通知書の日付と番号を記載する

令和〇年〇月〇〇日付け〇第〇〇〇号で交付決定を受けた標記補助金に係る補助事業について下記の理由により事業の遂行が困難となったので、にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱第8条の規定により報告します。

なお、本報告書及び添付書類に記載の事項は事実と相違ありません。

記

1. 報告の内容

<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業が予定の期間内に完了しない
<input type="checkbox"/> 補助事業の遂行が困難となった
<input type="checkbox"/> その他（具体的に：)

2. 遂行困難である理由の説明

〇〇のため

注) 遂行困難な理由の確認ができる書類を添付してください

様式第4号（第12条関係）

令和〇年〇月〇〇日

交付要領第6条(2)に定める日までに報告する

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
事業完了実績報告書

新潟県知事 花角 英世 様

(申請者)

事業者名	株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
担当者所属・氏名	〇〇部 〇〇 〇〇
担当者連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX

交付決定通知書の日付と番号を記載する

令和〇年〇月〇〇日付け〇第〇〇〇号で交付決定を受けた標記補助金に係る補助事業が完了したので、にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱第12条の規定により下記のとおりその実績を報告します。

記

1. 補助対象事業実施期間

着手日 : 令和〇年〇月〇〇日 実際の着手日を記入（交付決定日以降）
完了日 : 令和〇年〇月〇〇日 実際の完了日を記入（右上の報告日から20日以内であること）

2. 補助金額

補助金請求額 : X,XXX 千円 (税抜)
うち、改修費相当額 (①+④) : X,XXX 千円 (税抜)

3. 振込先

振込金融機関	〇〇銀行		
本・支店の別	〇〇支店	普通・当座の別	〇〇
口座番号	XXXXXXXX		
金融機関登録住所	〇〇県〇〇市〇〇町 X-XX		
口座名義	〇〇 〇〇		
口座名義 (カナ)	〇〇〇〇 〇〇〇〇		

4. 添付書類（添付したものに☑をしてください）

<input checked="" type="checkbox"/> 事業完了実績説明書（様式第4号別紙1）
<input checked="" type="checkbox"/> 完了事業の概要（様式第4号別紙2） 様式あり、さらに表現したい場合は、本様式に加えて別紙（任意書式）を追加してもよい 交付申請書に添付の「計画事業の概要」に準じ、完成時の情報に基づき作成すること 2面には、施工前後の内外部の比較できる代表的な写真を貼付すること 完了した事業のアピール点を簡潔にまとめること、なお事業のPR資料として公表する
<input checked="" type="checkbox"/> 改修費補助相当額を差し引いた額を販売予定価格としていることを確認するための書類 既存住宅の売買契約書の写し等、補助相当額を差し引いた額を販売価格としている根拠資料を添付

<input checked="" type="checkbox"/> 工事写真（建物全体および各種補助対象改修部分について、施工前、施工中、施工後が確認できるもの）着手日が交付決定日以降であることを確認するため、施工前写真については、撮影日の新聞等日付がわかるものを写し込むこと （日付を写し込む写真は外部全景（各面1枚）およびリフォームを実施する室（各室・各部位につき1枚程度でよい）
<input checked="" type="checkbox"/> 既存住宅状況調査結果報告書 第三者（自社以外の技術者）による、改修後の調査結果の写しを添付する
<input checked="" type="checkbox"/> 既存住宅売買瑕疵保険の検査基準を満たしていることを確認するための書類 既存住宅状況調査結果の報告書の写し等による（独自のものでも可） 保険加入は購入者の意向によるが、希望があれば加入できる状態で販売すること
<input checked="" type="checkbox"/> 維持保全計画 様式は任意だが、少なくとも点検部位、部位ごとの主な点検項目、点検の時期・内容等を記載すること（長期優良住宅の維持保全計画等を参考に作成も可）
<input checked="" type="checkbox"/> その他事業実施実績を確認するための書類（見積書、契約書、仕様書、納品書、完了報告書等の使途・単価・規模、契約、仕様、履行等の確認が可能であり、かつ補助事業に係るものとして明確に区分されていることを確認できる帳票類） 耐震改修を実施した場合は、建築士又は耐震診断士が交付申請時の内容で工事を行った旨を確認した署名入り書類
<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費の支払いを証明する書類（領収書及び金融機関等第三者による支払いが確認できる送金伝票等） 領収書の内容は工事内訳書程度のもので可 自社施工の場合は材料購入時の支払いを証明する書類等
<input checked="" type="checkbox"/> 現況検査・評価書（建設住宅性能評価書）既存住宅の住宅性能表示制度を活用した場合に限る
<input checked="" type="checkbox"/> 雪国型 ZEH 基準を満たすことを確認するための書類 雪国型 ZEH 加算を利用した場合に限る ア エネルギー削減率の根拠となる証明書（BELS 評価書など） イ UA 値の根拠となる証明書（BELS 評価書など） ウ C 値の根拠となる証明書（測定方法が JIS A 2201 による試験成績書）

5. 事業実績に係る誓約

- ・本報告の内容について虚偽がないことを誓約します。

令和〇年〇月〇〇日 署名 〇〇 〇〇

代表者氏名を記載

様式第4号別紙1 (第13条関係)

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
事業完了実績説明書

1. 事業の実績

(1) こむすび住宅基準への適合

【必須項目】 4項目全て実施	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅の広さ等	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	防犯対策 <small>選択項目③との重複に注意</small>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	地震に対する安全性	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
	<input checked="" type="checkbox"/>	シックハウス対策	〇〇の実施 (内容: 〇〇)
【選択項目①】 こどもの事故 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目②】 家事負担の軽 減 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目③】 不審者の侵入 防止 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目④】 家族のふれあ い 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
【選択項目⑤】 子育て環境の 確保 1項目以上実施	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇の実施 (内容: 〇〇)	
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
(その他、子育てしやすい住宅として工夫していることがあれば記載してください)			
・ 〇〇の実施 (内容: 〇〇)			
・ 〇〇の実施 (内容: 〇〇)			

注1) 各項目の実績の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により実績説明書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください

注2) 選択項目①②③④⑤は、それぞれ最低1つ以上実施してください (交付要領例示のほか、独自の提案も可能です、対象となるか事前に事務局に確認をお願いします)

注3) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

注4) 【必須項目】防犯対策と、【選択項目③】不審者の侵入防止に記載する内容が重複しないよう注意してください

(2) 計画の概要

(子育て以外にも、物件や当該計画の特色やアピール点を簡潔に記載してください)	
・〇〇に対応 (内容: 〇〇))
・〇〇に便利 (内容: 〇〇))
・〇〇に配慮 (内容: 〇〇))
・〇〇の実施 (内容: 〇〇))
・〇〇の実施 (内容: 〇〇))
・〇〇の実施 (内容: 〇〇))

注1) 各項目の実績の内容がわかるよう、括弧書きで数量・仕様等の内容詳細を記載してください、また、添付の図面、説明資料等により実績説明書に記載の各事項の内容が分かるようにしてください

注2) 欄が不足する場合は別紙を添付してください

(3) 雪国型 ZEH の概要 (加算を利用した場合に記入)

設備の概要	〇〇
ZEH の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ZEH <input type="checkbox"/> ZEH+ <input type="checkbox"/> NearlyZEH <input type="checkbox"/> NearlyZEH+ <input type="checkbox"/> ZEH Oriented
UA 値	X.XX
C 値	X.XX

注) 数値の根拠となる証明書等を添付のこと

2. 支出明細書

(1) 補助対象額 (税抜)

補助対象	A 事業費 総額	B 補助対 象事業費	C 補 助率	D (B x C)	E 補助上 限額	D と E のう ち小さい額 (補助金額)
① 改修工事に 係る費用	9,000,000	7,000,000	1/2	3,500,000	2,750,000	2,750,000
②-1 既存住宅 状況調査に係 る費用	150,000	150,000	1/2	75,000	50,000	50,000
②-2 登録住宅 性能評価に係 る費用	100,000	100,000	1/2	50,000	100,000	50,000
③ 移住定住支 援制度等の広 報に係る費用	200,000	200,000	1/2	100,000	100,000	100,000
④ 雪国型 ZEH 基 準適合に係る 費用 (加算)	700,000	700,000	10/10	700,000	500,000	500,000
計 (補助金申請額)						3,450,000
うち改修費①+④ (販売にあたり当該額を引いた額を販売価格とする)						3,250,000

注1) 最終実績額で記載してください (D 欄は、各項目ごとに千円未満の端数があるときは切り捨てる)















注2) 補助対象経費の支払いを証明する書類により、支払額の内訳が分かるようにしてください

注3) 記載の額及び単価により、工事の仕様や額の妥当性について確認を求めます

(交付決定番号) RXX-XX		にいがた安心こむすび住宅 完了事業の概要	
●事業者	事業者名	株式会社〇〇	
	TEL	000-0000-0000	
	Mail	xxxx@xxxx.xx.xx	
	HP	http://www.xxx.xx.xx	
●物件	所在地	〇〇市〇〇区〇〇町 地内	
	構造・階数	〇造〇階	建設時期 19XX年
	敷地面積 (㎡)	XXX.XX	建築面積 (㎡) XXX.XX
	延床面積 (㎡)	XXX.XX	子育て有効スペース (㎡) XXX.XX
	性能評価の実施	実施/未実施	雪国型ZEH対応 対応/非対応
	工事時期 (実績)	R〇年〇月 ~ R〇年〇月	
●こむすび住宅基準等		主な取組内容	
必須項目	住宅の広さ等	延床面積XXX㎡/延べ床面積XX㎡と子育てに有効な面積XX㎡等	
	防犯対策	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	地震に対する安全性	新耐震建築物/耐震改修を実施 等	
	シックハウス対策	住宅性能表示等級3取得/F☆☆☆☆建材使用/24時間換気 等	
選択項目	こどもの事故防止	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	家事負担の軽減	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	不審者の侵入防止	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	家族のふれあい	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
	子育て環境の確保	〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	
その他の工夫・特色		〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等 〇〇のための〇〇実施 (場所、数量) 等	

●物件のPRポイント



<small>(交付決定書時)</small> RXX-XX	施工前写真	施行後写真
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○
	 ○○○○	 ○○○○

様式第5号（第14条関係）

令和〇年〇月〇〇日

対象住宅の販売が完了し、購入者が入居したら速やかに報告する

にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金
販売完了報告書

新潟県知事 花角 英世 様

(申請者)	事業者名	株式会社〇〇〇〇
	代表者職・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
	担当者所属・氏名	〇〇部 〇〇 〇〇
	担当者連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX

事業完了実績報告書の日付を記載する

標記補助金に係る事業を完了し、令和〇年〇月〇〇日付けで実績報告を行ったにいがた安心こむすび住宅推進事業の対象住宅の販売が完了したので、にいがた安心こむすび住宅推進事業補助金交付要綱第14条の規定により下記のとおり報告します。

記

1. 販売が完了した日（契約日）

令和〇年〇月〇〇日

2. 販売の相手方

世帯主の氏名	〇〇 〇〇
世帯主の連絡先	TEL XXX-XXX-XXXX メール XXX@XXX.XXX
販売相手方の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 若者夫婦世帯 <input type="checkbox"/> 上記以外（販売開始から2年以上経過の場合のみ）

3. 添付書類（添付したものにをしてください）

<input checked="" type="checkbox"/> 販売に係る同意書（様式第5号別紙1）	買主に十分説明の上 売主及び買主双方の署名を付す
<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯等への販売活動実績報告書（様式第5号別紙2）	事業完了後、契約までの間に子育て世帯等向けに販売活動を行った実績を確認するもの (子育て世帯等以外に販売した場合は2年以上の販売活動実績を報告する必要がある) 販売活動実績には、オープンハウス・モデルハウス等として子育て世帯にPRした活動も含む
<input checked="" type="checkbox"/> 販売実績を確認するための書類（売買契約書、登記事項証明書等）	
<input checked="" type="checkbox"/> 入居する世帯員の年齢を確認するための書類（入居後の情報が反映された住民票等）	
<input checked="" type="checkbox"/> 改修費相当額を差し引いた額で販売したことを確認するための書類	事業完了実績報告時の添付書類に準じ、既存住宅の売買契約書の写し等の根拠資料を添付

4. 販売に係る誓約

- 本報告の内容について虚偽がないことを誓約します。

令和〇年〇月〇〇日 署名 〇〇 〇〇

代表者氏名を記載

様式第5号別紙1 (第14条関係)

にいがた安心こむすび住宅販売に係る同意書

甲は、にいがた安心こむすび住宅推進事業に対する補助金（以下、「本補助金という。」）の交付を受けた下記1の住宅について、乙から下記2の内容について説明を受け、その内容を理解しました。

記

1 対象となる住宅

住所	〇〇市〇〇町 XX-X
構造・階数	〇〇造、地上〇階
敷地面積	XXX.XX m ²
建築面積	XXX.XX m ² リフォーム後を記載
延床面積	XXX.XX m ² リフォーム後を記載
その他	・ 交付決定番号 <u> R06-XX </u> 交付決定通知書に記載の番号 ・ 既存住宅性能評価の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・ 雪国型 ZEH 基準への適合 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 説明を受けた内容

制度要綱第4条(5)(6)関係

1	にいがた安心こむすび住宅推進事業の補助を受けた住宅であること		
2	にいがた安心こむすび住宅の各基準に適合していること、ならびに当該基準適合のために配慮・工夫している事項		
3	改修工事に係る費用（雪国型 ZEH 加算を利用している場合はその費用を含む）に係る補助相当額を差し引いた販売価格であること		
4	完成（事業完了実績報告手続き完了の日）から2年間は、販売対象者が子育て世帯（※1）又は若者夫婦世帯（※2）に限定されること <table border="1" data-bbox="335 1339 1342 1406"><tr><td>※1 子育て世帯：売買契約時に、15歳以下の子を有する世帯</td></tr><tr><td>※2 若者夫婦世帯：売買契約時に、夫婦のいずれかが39歳以下の世帯</td></tr></table>	※1 子育て世帯：売買契約時に、15歳以下の子を有する世帯	※2 若者夫婦世帯：売買契約時に、夫婦のいずれかが39歳以下の世帯
※1 子育て世帯：売買契約時に、15歳以下の子を有する世帯			
※2 若者夫婦世帯：売買契約時に、夫婦のいずれかが39歳以下の世帯			
5	既存住宅状況調査の結果		
6	維持保全計画の内容		
7	既存住宅売買瑕疵保険の検査基準を満たしていること		

以上

令和〇年〇〇月〇〇日

(購入者（契約者）)

甲 (住所、署名)

(販売完了報告者（申請者）)

乙 (住所、署名)

様式第5号別紙2（第14条関係）

子育て世帯等への販売活動実績報告書

今回販売完了報告を行うにいがた安心こむすび住宅推進事業の対象住宅について、工事完了日以降の販売活動実績を下記のとおり報告します。

記

1. 対象となる住宅

交付決定番号	R06-XX <small>交付決定通知に記載の番号</small>	
販売活動を行った期間	始期	令和〇年〇月〇〇日 <small>期間の始期は、工事完了日（額の確定通知日）以降の日付とする</small>
	終期	令和〇年〇月〇〇 <small>期間の終期は、契約締結日か、それ以前の日付とする 子育て世帯等以外に販売した場合は、2年以上の期間となるよう記載する</small>

2. 販売活動実績

上記、販売活動を行った期間中の販売活動の概要を記載する
期間に抜けがあっても構わないが、概ね期間を通して何らかの取り組みを行うよう留意する

期間	活動内容	実績（子育て世帯向け）
令和〇年〇月〇〇日 ～令和〇年〇月〇〇日	オープンハウス開催	子育て世帯の来場者〇人 添付資料あり（資料・写真）
令和〇年〇月 ～令和〇年〇月	HP「〇〇」にて周知	添付資料あり（HP印刷）
令和〇年〇月 ～令和〇年〇月	モデルハウスとして公開	子育て世帯の来場者〇人 添付資料あり（資料・写真）
令和〇年〇月〇日	住宅雑誌「〇〇」に掲載	添付資料あり（ページ複写）
令和〇年〇月〇日	新聞広告に掲載	添付資料あり（媒体複写）
不定期	随時、期間中に希望者を案内	子育て世帯の来場者〇人 （資料）
全期間	自社HP及び店頭にて周知	添付資料あり（HP印刷・写真）

注1）効果の高かったものを優先して記載してください、また、欄が不足する場合は、適宜追加してください

注2）実績欄は、子育て世帯等へのPR実績を具体的に記載してください

注3）適宜、記載内容についての資料・写真等を添付して下さい